

海の研修（1年理数科）

6月23日（金）に、理数科1年生は、南知多の荒磯海岸にて海の研修を行いました。潮が引いた岩礁帯にて固着動物や魚、ウニ、タコ、海藻等を採集し、観察しました。実物を見るのは初めての海の生き物が多く、歓声や悲鳴（？）を上げながら楽しく研修を行いました。

午後には名古屋市科学館に行き、世界最大のプラネタリウムを見学し、スケールの大きさに圧倒されました。

【海の研修の様子】



【名古屋市科学館での様子】



＜生徒の感想＞

海の中だけでなく、潮が引いた後の岩場や、タイドプールにもいろんな生物がいて、自分たちが調べた生物が結構いたので驚いた。集団で固まって生活している生物は、移動をしないものがあったことに気づいた。また、危険を察知すると、それぞれ逃げ方や隠れ方が異なり、不思議だと感じた。岩場にくっついてる生物は、どうやってくっついてるのか疑問がわき、今後調べていきたいと思う。